

毎週日曜発行
2023 9/24

こども新聞 週刊がほピョンプレス

河北新報社 TEL.022-211-1111(月曜から金曜)



1年間に発生する台風の数は平均25個。そのうち平均15個が日本に接近または上陸して暴風雨をもたらすため、毎年のように洪水や土砂災害などの被害が出ています。犠牲者は高齢の方が多く、原因は逃げ遅れがほとんどです。

大雨災害は地震や津波と違い、危険が迫っていることを天気予報などが事前に教えてくれます。



はやさかアドバイザーの

学ぼう防災

⑥

きょうのテーマ



イラスト・本郷由紀子

アプリで避難を後押し

大雨災害時の声かけ

最近ではスマートフォンアプリに位置情報や地域情報を登録しておく、「もうすぐ雨が降ります」「雨雲が近づいています」「雨雲が近づいています」など、いろいろなお知らせを確認できます。

この機能を使うと災害や避難に関する情報を入力することもできるので活用している方も多いため、自宅の他にも、

皆さんのおじいさんやおばあさんの家がある地域に登録することで、離れて暮らす大切な人に危険が迫っていることを知らせることができますよ。

高齢の方はアプリの操作に慣れていない方も多いので、皆さんがその情報を入手し、直接お話しをかける避難を呼びかけることで逃げ遅れを防ぐことができます。

大雨災害の危険が迫っているときには市町村が避難を呼びかけますが、全ての方に情報を届けるには限界があります。もしも、おばあちゃん。避難情報が出ていますよ。

おばあちゃんの家は洪水被害の恐れがある場所だから早めに避難してね。テレビやラジオからの呼びかけも有効ですが、大切な人からの「逃げて」に勝るものはありません。

10月までは台風が多い時期です。日頃から自分が使いやすいアプリを見つけておいて、もしも家族が住む地域の避難情報を入力したときには、大切な人の命を守るためにあなたの声で避難を後押ししてあげてくださいね。

電話を受けた方も、自分の命に危険が迫っていることをきちんと理解し、命を守る行動を取るようにしてください。(仙台市防災・減災アドバイザー 早坂政人)

今週の注目ニュース

◇29日(金) 第17回「せんくら」開催
29日～10月1日、第17回仙台クラシックフェスティバル(せんくら)が開かれます。仙台市内を会場に、仙台フィルハーモニー管弦楽団や国内外で活躍する音楽家が登場。子ども向けのコンサートもあります。

きょうの紙面

- 2面 ニコ☆プチ
- 3面 3分チャレンジ
- 4・5面 わが校わがまち スクール通信
- 6面 くわしく学べる! こども英語
- 7面 投稿特集
- 8面 かほく防災記者リポート

みんな思い出

みんな動こう

みんな知りたい

みんな守ろう

みんなトモダチ